

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援事業所 グットトライ		
○保護者評価実施期間	令和8年3月1日		令和8年5月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47	(回答者数) 33
○従業者評価実施期間	令和8年3月1日		令和8年5月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○訪問先施設評価実施期間	令和8年3月1日		令和8年3月31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	44	(回答数) 44
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年5月22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所、保護者、児童に対する寄り添いが強い	事業所へ入る際には、その環境を尊重すること	できていることや課題点のフィードバックを、職員間で共有する
2	保護者と事業所の間に立てる	保護者や本人、事業所それぞれに背景やニーズがあることを意識して対応を行う	できていることや課題点のフィードバックを、職員間で共有する
3	移行支援が強い	児童が進学するタイミングの支援では、移行先へ今まで関わってきた経緯や支援内容を丁寧に共有する	できていることや課題点のフィードバックを、職員間で共有する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	SNSやHP掲載等の情報発信の弱さ	情報発信についての必要性を大きく考えていない	保護者からのアンケート結果から、必要性を感じ、少しずつ活動の発信を行なっていく
2	教具、教材活用について、保護者へ情報が伝えられていない	必要性のない児童や保護者に対して、情報の発信を行っていない	実際に教具教材を使ったケースの広報を行う
3	発達特性や感覚統合等、専門性の高い関わりをさらに深める。	スタッフの経歴がソーシャルワークや放課後等デイでの経験者がほとんどの中、学校現場という環境での経験数の少なさ	職員間での研修や情報共有を強化し、職員すべてのスキルの底上げに努める